

備前国分寺跡  
両宮山古墳

# 史跡だより

第24号  
赤磐市教育委員会

市制20周年

赤磐市史跡シンポジウム

「吉備勢力のダイナミズムー5世紀の吉備と王権、  
そして朝鮮半島ー」を開催しました！



令和8年2月28日、赤磐市立中央公民館大集会室において、赤磐市史跡シンポジウムを開催しました。

両宮山古墳保存整備工事完了記念として、高田貫太氏(国立歴史民俗博物館教授)、清家章氏(岡山大学教授)、亀田修一氏(岡山理科大学名誉教授)、今津勝紀氏(岡山大学教授)を招き、5世紀の朝鮮半島交渉における吉備の役割、吉備の三大古墳から見た吉備勢力と王権との関係について、講演・パネルディスカッションを行いました。

当日会場には250人の参加者があり、熱心に先生方のお話に耳を傾けられていました。

## 両宮山古墳の解説板を設置しました

両宮山古墳は、整美な前方後円形の墳丘と水をたたえた内濠<sup>うちぼり</sup>によって広く知られています。しかしながら、長年にわたる内濠のはろう<sup>はろう</sup>波浪により墳丘裾が浸食され、崖状に崩落が進行していました。

そのため、平成29年度から令和6年度まで墳丘裾保存整備工事を行い、解説板を設置しました。



↑南西側中堤上の解説板

設置場所は南西側中堤上と北東造り出しの2か所で、整備工事の内容について紹介しています。また、英語・中国語・韓国語に対応したQRコードも掲載しています。

お近くにお越しの際は、赤磐市が誇る歴史的シンボルの生まれ変わった姿をぜひご覧ください。



↑北東造り出しの解説板

## 両宮山古墳完成記念見学会を開催しました

令和7年5月18日晴天の中、両宮山古墳墳丘裾保存整備工事の完成記念見学会を実施しました。

当日は約50名の参加があり、現地では職員の案内で両宮山古墳を見学しました。

参加者からは、「楽しい時間だった」「両宮山古墳のことが知れてよかった」などの声が聞かれました。



赤磐市教育委員会 令和8年4月30日発行

〒709-0816 岡山県赤磐市下市337番地 TEL 086-955-0710

URL <https://www.city.akaiwa.lg.jp/bunkazai/index.html>